



本大会プログラム

美ら島おきなわ文化祭2022応援事業  
 全国生涯学習カラオケ大会 2022 in 沖縄

“本土復帰50周年”の沖縄県にて全国生涯学習カラオケ大会を開催！

令和4年11月12日(土)、那覇文化芸術劇場「なはーと」にて、「全国生涯学習カラオケ大会2022in沖縄」を開催しました。本大会は、当連盟が主催する年に一度の全国選抜者によるカラオケ大会で、未だ終息の見えないコロナ禍においても、生涯学習として日々歌の練習に取り組む方々へ成果発表の舞台を提供しようとの思いから催されたものです。また、文化の祭典「国民文化祭(美ら島おきなわ文化祭)」に応援事業として参画し、「カラオケは生涯学習」という当連盟の活動趣旨を広く提唱する機会にもなりました。

本大会には、文部科学省、沖縄県、沖縄県教育委員会から、後援と共に賞状交付をいただき、初交付となった文部科学大臣賞については、これまでより更に高い目標が加わり、出場者の生涯学習としての歌唱力向上の推進力となりました。

会場では、昨年の実績を活かした万全なウイルス感染対策が実践され、安全で安心な開催運営で臨みました。昨年と同様に無観客開催とし、50名の選抜者は、マスク着用で精一杯熱唱し、日頃練習を重ねた自慢の歌声を披露しました。

歌唱審査は、沖縄県で活動する歌手のジョニー宜野湾さん、歌手で三味線奏者のかーなーさんをはじめ当連盟3名の審査員が加わり、大会基準による歌唱力判定が厳正に行われ、8名の各受賞者を決定しました。そして初の文部科学大臣賞は、10歳の若さで「瀬戸の花嫁」を見事に歌い上げた、仲座 蓼花さんに決定。約5時間に及んだ熱戦に幕を下しました。

尚、無観客で行われた会場の模様については、当日インターネットでライブ配信された他、後日(12月17日)の琉球朝日放送にて、受賞者インタビューを含むダイジェスト版がテレビ番組として放送され、会場に来られなかった方々へ出場者の雄姿が届けられることになりました。

当日実践した主なウイルス感染防止対策



▲出場者受付でのウイルス感染対策の模様



【LIVE 配信】全国生涯学習カラオケ大会 2022 in 沖縄

▲オンラインによるライブ配信

文化芸術の花 咲いわり  
**美ら島おきなわ文化祭 2022**  
 第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭



那覇文化芸術劇場  
 なはーと

(沖縄県那覇市久茂地 3-26-27)  
 会場となった那覇文化芸術劇場なはーとは、那覇市中心部に位置する文化施設で、那覇市民会館の後継施設として、2021年10月31日に開館。開会記念式典は、那覇市市制100周年記念式典と同時開催された。施設内には、大劇場、小劇場、スタジオ等を備え、市民を中心に様々な催し会場として広く利用されている。

# 「全国生涯学習カラオケ大会 2022 in 沖縄」

## 受賞者発表!

厳正な審査の結果、選ばれた8名の受賞者をここに発表します



文部科学大臣賞  
仲座 苺花さん  
歌唱曲/瀬戸の花嫁



主催者挨拶に立つ  
梶 喜代三郎 理事長



司会進行を務めた、琉球朝日放送(QAB)の  
寺崎 未来さん(左)と金城 美優さん(右)



沖縄県知事賞  
神谷 亮さん  
歌唱曲/夢伝説



沖縄県教育委員会教育長賞  
池原 輪起さん  
歌唱曲/Only Human



カラオケ使用者連盟理事長賞  
横堀 彩香さん  
歌唱曲/眩暈



歌唱賞

酒井 秀明さん  
歌唱曲/酒よおまえは



敢闘賞

有泉 祐規さん  
歌唱曲/HANABI



努力賞

根神 樹さん  
歌唱曲/奏



熱演賞

西原 真利香さん  
歌唱曲/366日



審査員を務めていただいた、ジョニー宜野湾さん(左)とかーなーさん(右)

大会名称：全国生涯学習カラオケ大会2022 in 沖縄  
開催日：2022年11月12日(土)  
会場：那覇文化芸術劇場なはーと・小劇場  
主催：一般社団法人カラオケ使用者連盟  
審査員：ジョニー宜野湾(歌手)  
(敬称略) かなー (歌手・音楽ユニット「いーどうし」三味線奏者)  
梶 喜代三郎 (一般社団法人カラオケ使用者連盟 代表理事)  
大田 哲也 (一般社団法人カラオケ使用者連盟 常務理事)  
水田 恵介 (一般社団法人カラオケ使用者連盟 監事)

# 会員主催のカラオケイベントを当連盟がバックアップします

## 「名義使用許可」・「表彰記念品」をご用意します

当連盟は、会員が主催するカラオケイベント（カラオケ大会、発表会、コンテストなど）を応援する取り組みとして、「後援名義の使用」と「当連盟ウェブサイトでの活用」を助めています。

当連盟の後援が承認されたイベントは、後援名義をご使用いただけると共に、「カラオケ使用者連盟賞」として「表彰記念品」を進呈します（1年度ごと1回まで無償）。

教室や店舗で行う発表会から、会館やホールなどで開催するものまで、イベントの規模は問いません。

後援をご希望の際は申請が必要です。「後援申請書」を当連盟ウェブサイトからダウンロードいただくか、電話にて本部事務局よりお取り寄せいただき、開催日の2週間前までに本部事務局まで郵送ください。

また、当連盟ウェブサイトは、会員ログインによりイベント情報を自由に掲載できますので、開催告知や出場者募集、結果報告などにご活用ください。

\*イベント開催にあたっては、ガイドラインに沿った感染防止対策を実践いただき、万全な環境を整えた上で実施してください。

\*当連盟ウェブサイトでは、トップページの「会員ページ」にログインの上、「投稿フォーム」にイベント情報を入力するだけで、イベント情報を掲載いただけます。

**表彰記念品** 申請内容に基づき、それぞれ「イベント名称」、「開催日」を記載・刻印します（年度1回無償）。



表彰状 (A4サイズ)



表彰カップ (高さ26.5cm)

<https://kua.or.jp>

検索

## 店舗・施設会員へ

### 「2023年版カレンダー」をお送りします

今年も店舗・施設会員向けに、カレンダーを作成しました。このカレンダーは当連盟現 会員の証となるもので、下部には会員専用フリーダイヤル（通話料無料）を記載しています。事務局への問合せや登録情報の変更（移転・退会など）、その他連絡の際にご活用ください。また、カレンダーの日付欄には、メモを書き込めるスペースもございます。是非、店内にご活用ください。

このカレンダーは、店舗・施設会員向けに作成したもので、教室会員へはお送りしていません。教室会員へは、カレンダーに代え、毎年「歌謡教室講師認定証」を発行しています。



2023年版カレンダー

## 口座振替手続をお済ませください

当連盟の年会費は、「口座振替（自動払込）」で納入をお願いしています。加入申込時には、加入申込書と合わせて「口座振替依頼書・自動払込利用申込書」を提出いただいておりますが、書類に不備等があった場合には「振込」での年会費納入となります（振込手数料が必要です）。会費納入が「振込」となっている方は、早急に口座振替の手続きをお済ませください。

尚、書類に不備があった場合には、店舗・教室等へ「書直し用紙」をお送りしています。再送希望の際は、本部事務局までご依頼ください。また、登録済み口座を変更される場合にも、ご連絡をお願いします。

## 送付物の宛先について

店舗会員への送付物は、お申し出がない限り「加入申込書」にご記入（会員登録）いただいた店舗・施設の経営者様を宛先にしております。

個別の郵便受けが無い等、受け取りが困難で紛失の可能性がある場合には、ご自宅や法人事務所等へ送付します。その際は、送付物の宛先変更を希望する旨、本部事務局までご連絡ください。

尚、「歌謡教室」会員については、会員登録の時点でご自宅を宛先としております。送付先を変更される際はご連絡ください。

## JASRAC使用料の支払いについて、今一度ご確認ください

カラオケ設置店及び歌謡教室が支払う音楽著作物 使用料は、JASRAC（一般社団法人日本音楽著作権協会）によって楽曲の権利者（作詞・作曲者）へ分配され、新しい作品づくりに活かされています。

当連盟では、音楽著作物を利用する全ての利用者に、音楽の適法利用と音楽著作物使用料の未払い及び滞納防止を呼びかけています。会員各位におかれましては、JASRAC への支払い日（口座振替日）をお確かめの上、支払いに遅れが生じないようお努めください。

尚、無許諾利用、使用料滞納が判明した会員に対しては、該当する会員へ直接連絡し、状況確認及び指導を行っています。

2022年10月より、カラオケの音楽著作物使用料（包括使用料）に「利用割合」が反映されています。

これはカラオケ楽曲に、JASRAC（日本音楽著作権協会）が管理している楽曲とは別に、他の著作権管理事業者の楽曲が含まれるため、JASRACの管理する楽曲分だけ利用割合を反映した徴収を今後行うというものです。

請求額への影響については、現時点でJASRACの利用割合が99.99%であることから、概ね1円の減額となったとのことです（請求額の詳細については、JASRACから送付される請求書をご確認ください）。

現在はカラオケの著作権管理業務（使用料の徴収）に、他の著作権管理事業者の参入がない為、JASRAC以外の事業者からの使用料請求が生じることはありません。当連盟は会員をはじめカラオケ設置店に混乱や負担が生じないよう、これからもJASRACをはじめ関係機関との交渉を継続して参りたく考えております。

## JASRAC使用料の「利用割合」反映について

## 音楽教室とJASRACの著作権訴訟について

本年10月24日、音楽教室を運営する団体・事業者による「音楽教育を守る会」と日本音楽著作権協会(JASRAC)との間で争われていた「請求権不存在確認訴訟」について、最高裁判所(第一小法廷)より判決が出されました。この判決により、音楽教室の演奏利用に著作権が及ぶことは確定しましたが、一方で「生徒の演奏は徴収対象にならない」、「講師(先生)の演奏のみが対象になる」と判断されるものとなりました。

歌謡教室についても、講師と生徒間で指導が行われている点では音楽教室と酷似した態様であり、当連盟としては、今後JASRACとの間で協議の場を持ちたく考えております。協議に先立ち実施した、歌謡教室の現状に関するアンケートには多くのご回答をいただき、ありがとうございました。アンケート結果とご意見を基に交渉を進めて参ります。尚、進捗等については、会員各位へ適宜報告して参ります。

### 「歌ってラッキーキャンペーン」当選者発表について

9月1日(木)から10月31日(月)を期間に開催された「歌ってラッキーキャンペーン」には、たくさんの店舗に参加いただきありがとうございました。

今回は“酒場に活気を取り戻したい”という意味が込められた実施となりましたが、集客やカラオケ利用促進イベントとしてお役に立てただけでしょうか。

キャンペーン終了後には、抽選会が行われ、豪華賞品と5,000円の利用券の当選者が決定しました。

当選者は、2023年1月1日に、主催団体のウェブサイト(<https://www.karaoke.or.jp>)にて発表されますのでご確認ください。

尚、当選者が輩出された店舗へは、賞品(豪華賞品または5,000円の利用券)が直送されます。受領された店舗は当選者(お客様)へお渡しください。

### 「カラオケチケット」はカラオケ利用促進ツールです

「歌ってラッキーキャンペーン」で使用した「カラオケチケット」は、キャンペーン終了後も引き続き、お店のカラオケ利用促進ツールとしてご活用ください。

店舗などでイベントを開催する際に、カラオケチケットを抽選券やサービス券にするなど、利用方法は工夫次第です。

また、お客様にチケットでカラオケを利用していただくことで、“カラオケが稼げるツール”であることを、改めて実感していただく機会になれば幸いです。

チケットの購入をご希望の際は本部事務局までお問合せください。



### 店舗・教室の再開時におけるJASRAC手続きと団体割引について

この度の新型コロナウイルス感染症の拡大等により、閉鎖などJASRACの「解約手続き」をされた店舗や教室が、営業を再開される際には、JASRACと当連盟のそれぞれに連絡をお願いします。

再開時には、改めてJASRACの「契約手続き」が必要となります。所轄のJASRAC支部へ連絡の上、お手続きください。

その際は必ず、本部事務局にも合わせてご連絡をお願いします。JASRACへ連絡しただけでは、それまでの団体割引(2割引)申請内容と結びつかず、「団体割が未適用」となる可能性が多分にあります。ご注意ください。

### 会員店舗・教室を雑誌で紹介します

当連盟では、会員の店舗及び教室を、カラオケ愛好家雑誌「月刊カラオケファン」の協力得て、誌面で紹介しています。この取り組みは、雑誌掲載を通してカラオケ設置店及び歌謡教室が更に活動の幅を広げていただくことを目的とするものです(会員の費用負担はございません)。また、店舗や教室の広報の場として、集客や生徒募集などにご活用いただけます。雑誌掲載を希望する方は、本部事務局までお問合せください。

本部事務局への連絡は、  
フリーダイヤルをご利用ください

経営者変更・移転・閉店などの本部事務局への連絡は、通話無料のフリーダイヤルでその都度お願いします。退会の際には引落の停止手続を行いますので、必ず経営者よりご連絡ください。

コール                      しようコール



0120-56-4056

携帯電話・PHSからは  
03-3495-5695

(業務時間は祝日、年末年始を除く、月曜から金曜の午前10時から午後6時まで)